

12 月 08 日：VN 指数は小幅上昇 (VN-Index +0.26%)

- VN 指数は ATO セッション終了後、目立った買戻しにより小幅上昇した。その後は一進一退の動きを繰り返したが、前場は買い方が優勢だった。
- HPG (+0.36%)、MWG (+4.28%) などが大幅上昇したことにより、素材セクターと小売セクターが相場を牽引した。
- 後場も買い方が優勢となった。しかし、次第に売り方の動きが強くなり、相場は前場の引け値まで調整した。
- セクター別では食品・飲料、石油ガスセクターが好調に推移した。
- 283 銘柄が上昇、221 銘柄が下落、91 銘柄は変わらずとなった。
- 流動性は 35.4%減の 17.7 兆ドンとなった。

VN30 指数は高く上昇 (VN-30 +0.32%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 13 銘柄、下落が 13 銘柄、変わらずは 4 銘柄となった。
- MWG (+4.28%) と MSN (+4.25%) が 4%以上の上昇率を記録。
- 一方、VJC (-1.42%) と STB (-1.23%) が相場の足を引っ張った。

セクター・個別株の動き

- BID (+3.20%)は、2024 年 1 月 30 日に臨時株主総会を開催し、一定の決定事項について株主の承認を求めると発表した。総会への出席基準日は 2023 年 12 月 29 日となる。
- MWG (+4.28%)は、グエン・ドゥック・タイ会長が市場環境の悪化により登録した 100 万株のうち 11 万株しか購入していなかったことが判明したが、急騰。
- 外国人投資家は 4500 億ドンの売り越しを記録し、9 営業日連続の売り越しとなった。VHM は 2000 億ドン以上の売り越しで最も売られ、買い越し銘柄はわずかであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。